

雄勝地区統合小中学校 グループ討議 資料

基本構想策定方針	3 整備方針	No.	委員意見	班		
大分類	細分類					
(1)基本的な施設機能	①シンプルで機能的な施設	1	箱物を作る時はビジョンの基に作ってほしい	1		
		2	車の送り迎えがしやすい	2		
		3	多用途、交流拠点、生徒減少にも対応【(3)-①に再掲】	1		
	②バリアフリーに配慮した施設	③維持管理が容易かつ低廉な施設	4	校庭の広さをどれぐらいにする？	1	
			5	コスト面から既存の施設の活用（大須小のプール）	1	
			6	ただ広いだけでなく、少人数でも活気や一体感が感じられる密度の高い空間	2	
	④地域のシンボルとなる施設		7	雄勝の学びの中心に【(2)-②に再掲】	1	
			8	道からランドマークとして見える姿	2	
			9	特色ある行事を生かす。（神楽や太鼓）【(3)-②に再掲】	1	
			10	ルーツやアイデンティティが大切【(3)-②に再掲】	1	
			11	雄勝でしかできない特色ある教育【(2)-②, (3)-②に再掲】	2	
			12	地域の芸能を子供が取り組む学校【(3)-②に再掲】	2	
			13	地域の伝統を皆で守る。祭りに参加など【(3)-②に再掲】	2	
			14	雄勝のシンボル	1	
			15	特色ある建築様式である校舎	1	
(2)教育内容に配慮した施設機能	①多様化する教育内容へ適切に対応できる施設	16	子供たちが仲良く学べる学校	2		
		17	子供の選択肢を増やす施策が必要	1		
		18	今後優秀な人材が雄勝を変えようと思うので、高度な教育環境を作る	1		
		19	より良い教育を与える	1		
		20	強い心と体を育む	2		
		21	学年が上がるにつれ変化の感じられる、学年が上がるのが楽しみに思える教室づくり	2		
		22	子供の可能性を引き出してあげることができる環境づくり	2		
		・教科教育の充実	23	特別教室、英語への教育に力を入れるため、英語特別教室を	2	
			24	教科教育の充実、協同、学びあい	2	
			25	子供たちに早く人数の多い集団生活に慣れさせたい	1	
			26	入学者が増えるような学校	1	
			27	あまり少人数では子供がかわいそうだ！	1	
			28	児童生徒数が多い学校	2	
			29	生徒数が少ないと競争心がなく、同じ交友関係がずっと続いてしまう	1	
			30	生徒数が少ないと部活動の選択ができないのがネック	1	
			31	少人数なりに、子供一人ひとりを考えた教育をしてほしい	2	
			32	町外からでも入りたくなるような学校	1	
			33	複式はしないほしい	1	
			34	生徒数を増やすには、スクールバスの運営が必要不可欠	1	
		・一人ひとりへのきめ細やかな教育への対応	35	地域の自然を活用した行事ができるよう（海の体験）	1	
			36	雄勝の学びの中心に【(1)-④に再掲】	1	
			37	雄勝でしかできない特色ある教育【(1)-④, (3)-②に再掲】	2	
			38	生徒が色々な所から来なくなる特色のある学び（地産地消、自然、食、デザイン、スポーツ、国際化）	1	
			39	雄勝なりの給食を食べさせてあげられるような学校	2	
		②異学年交流を想定した施設	・義務教育9年間を見据えた教育を行える施設	40	ただ広いだけでなく、少人数でも活気や一体感が感じられる密度の高い空間	2
				41	お互いの様子が感じあえる一体感のある空間	2
				42	小中一貫、先生達が協力して質の高い、都会に負けない教育を	1
				43	小中（高）一貫校	1
				44	小中一貫。小学生が元気で輝ける。高学年に役割を	1
				45	生徒数が一気に減るので、小中一貫教育は早急に	1
				46	小中一体ではなく連携して、お互いの良さを利用	2
				47	浦戸小中学校のような越境児童が大勢入るような学校にして、大勢の生徒で学ぶ学校にしたい	1
				48	行事等を小中合同で行うことは望ましいと思う	1
				49	小学生・中学生が交流できるスペース	1
				50	小中連携行事（運動会、学習発表会、避難訓練）	1

基本構想策定方針		3整備方針		No.	委員意見	班				
大分類		細分類								
(3)地域による協働の取り組みを想定した施設機能	①地域住民への施設開放を想定する施設			51	談話室を設け、地域の方々にたくさん来てもらう	1				
				52	体育館・プール等は公民館職員が管理し、子供・地域住民が共に使用できるように。公民館を併設する	2				
				53	地域の人が学校に自由に入れる 【(4)-②に再掲】	2				
				54	学校が開かれた場になるように、公共施設も盛り込む(図書館、ホールなど)	2				
				55	皆(子供たち・大人)が集まったり、発表したりできるホール	2				
				56	他の地域の施設も一つでできるような学校	2				
				57	大須小学校を少年自然の家にして、外部の子供たちと交流できる場にする	2				
				58	小学校の施設がまだ新しいのに、教室が余っているのがもったいない	1				
				59	休みの日に友達と会ったり、居場所になったりする開かれた図書館	2				
				60	多用途、交流拠点、生徒減少にも対応 【(1)-①に再掲】	1				
				61	多世代交流(学童⇄生徒⇄幼児⇄高齢者)	1				
				62	地域全体が参加するイベント等のできる学校でありたい	1				
					②地域ぐるみで子供を育む施設					
					・地域との交流を想定する施設	63	一緒に食事ができる多目的ホール(保育所、老人ホームとの交流給食)	2		
						64	親を大切に教育(雄心苑等の交流)	2		
						65	各地区と交流のある学校	1		
						66	地域の福祉施設、保育所等と一緒にできる行事(七夕会、敬老会、クリスマス会)	1		
					・地域の歴史文化を継承する施設	67	特色ある行事を生かす。(神楽や太鼓) 【(1)-④に再掲】	1		
						68	ルーツやアイデンティティが大切 【(1)-④に再掲】	1		
						69	雄勝でしかできない特色ある教育 【(1)-④, (2)-②に再掲】	2		
						70	地域の芸能を子供が取り組む学校 【(1)-④に再掲】	2		
						71	地域の伝統を皆で守る。祭りに参加など 【(1)-④に再掲】	2		
					・地域の一体感を醸成する施設	72	学校の周りに公共施設が集まり、地域の人々が子供たちの見、交流が図られ、施設が地域の方々に自由に使えるように。そのことにより、地域で子供たちを育てることにつながるのでは。また、周りに住宅地があり、防犯にも役立てられるようになれば。	2		
						73	地域の住民が、学校に寄りやすい環境、コミュニティルームの併設	1		
						74	雄勝・大須の人々それぞれにとって、自分の学校と思える	2		
						75	全地域が協力できる学校	2		
				(4)児童生徒の安全を確保するための施設機能	①校地等における車両等の通行に関し児童生徒の安全が確保できる施設			76	隣接道路の安全性の確保	1
77	周辺の地域への歩道等の整備→中心部との連携	2								
78	地域の人々が学校に自由に入れる 【(3)-①に再掲】	2								
79	病院・消防・交番を近くに配置	1								
80	安心して子育てできる場所(安全・交流・便利)	1								
81	病院・消防が近くにある	2								
(5)防災に配慮した施設機能	①耐震性に配慮した施設			82	避難場所である体育館の位置は?	1				
				83	校舎は有事に備え、多目的に活用できる学校を望む	1				
				84	災害に強い学校。連絡・交通・情報	2				
				85	被災した学校にしかできないような、モデル校になるような、防災に関して県内でも一番になるような学校	2				
				86	現在の状況では、寄宿舎が必要と思う	1				
				87	先生方が通勤しなくても良いように、宿舍も作る	1				
				88	プール等の建設については十分配慮を	2				
				(6)環境へ配慮した施設機能	①太陽光発電等の自然エネルギーを活用した施設			89	自然エネルギーの活用	1
								90	採光の工夫・活用でエコ	1
②周辺環境に調和した施設	91	高低差を活用したアスレチック	1							
	92	自然が学べる環境(坂・広場・松林・プライベートビーチ)	1							
	93	この敷地ならではの自然環境、眺望、傾斜、その特色を生かした施設環境	2							
	94	一年中、花がたくさんある学校	2							
	95	雄勝ならではの海・山を活用した施設整備。ウォーキング、遊歩道、カヌーなど、自然を生かした施設	2							
	96	敷地の傾斜を生かし、どの教室からも外に出られる	2							